

# 畜産職の業務内容について

## 千葉県



畜産産出額  
全国 第8位

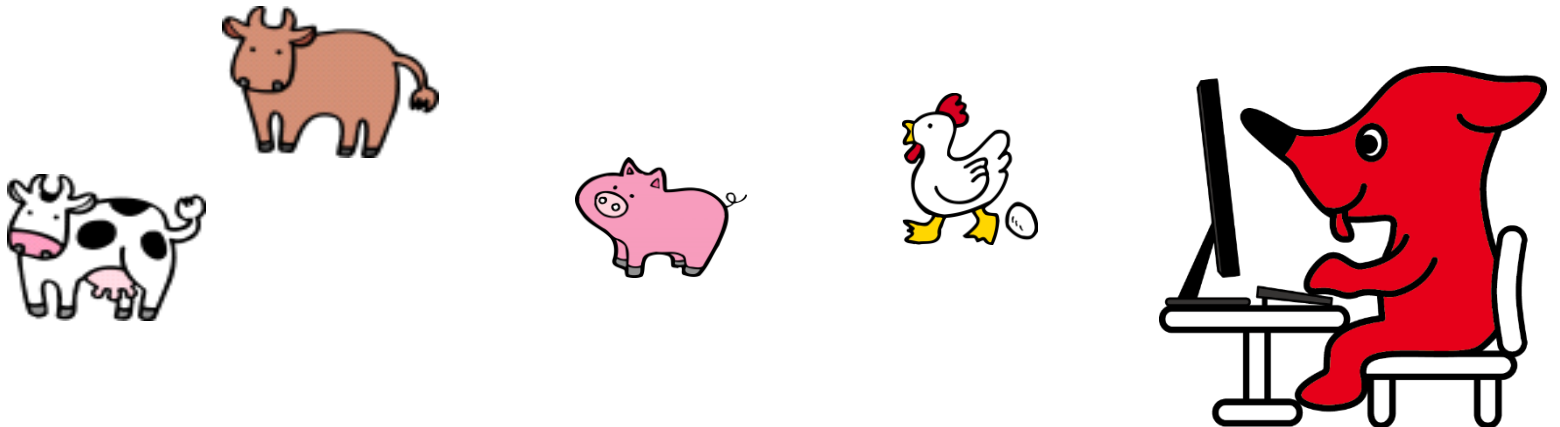


令和6年度版



# 《 内容 》

- ① 千葉県の畜産
- ② 畜産職で採用されたら？





# 畜産農家の分布（牛）

## 【酪農】

飼養戸数 403戸（全国5位）

飼養頭数 26,500頭（全国6位）

1戸当たり飼養頭数 65.8頭

- ・県全体に分布
- ・千葉県全体が酪農の産地

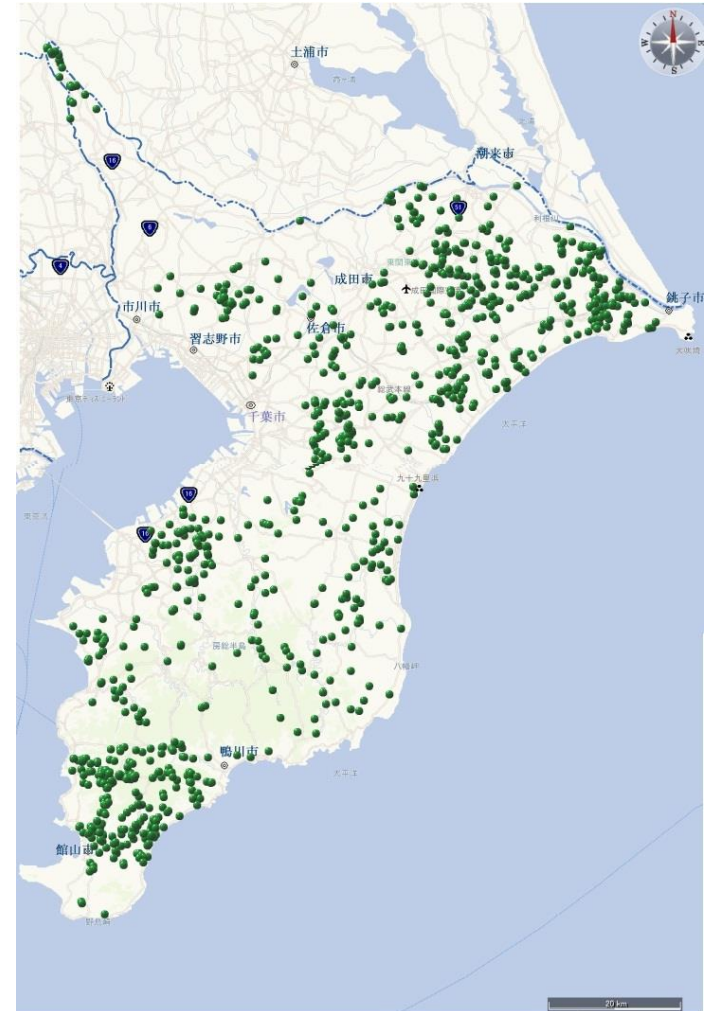
## 【肉用牛】

飼養戸数 233戸（全国27位）

飼養頭数 42,900頭（全国17位）

1戸当たり飼養頭数 184.1頭

- ・県北東部（香取、海匝）に  
大規模層が集中



※数値は農林水産省「令和5年畜産統計」から



# 畜産農家の分布（豚）

## 【養豚】

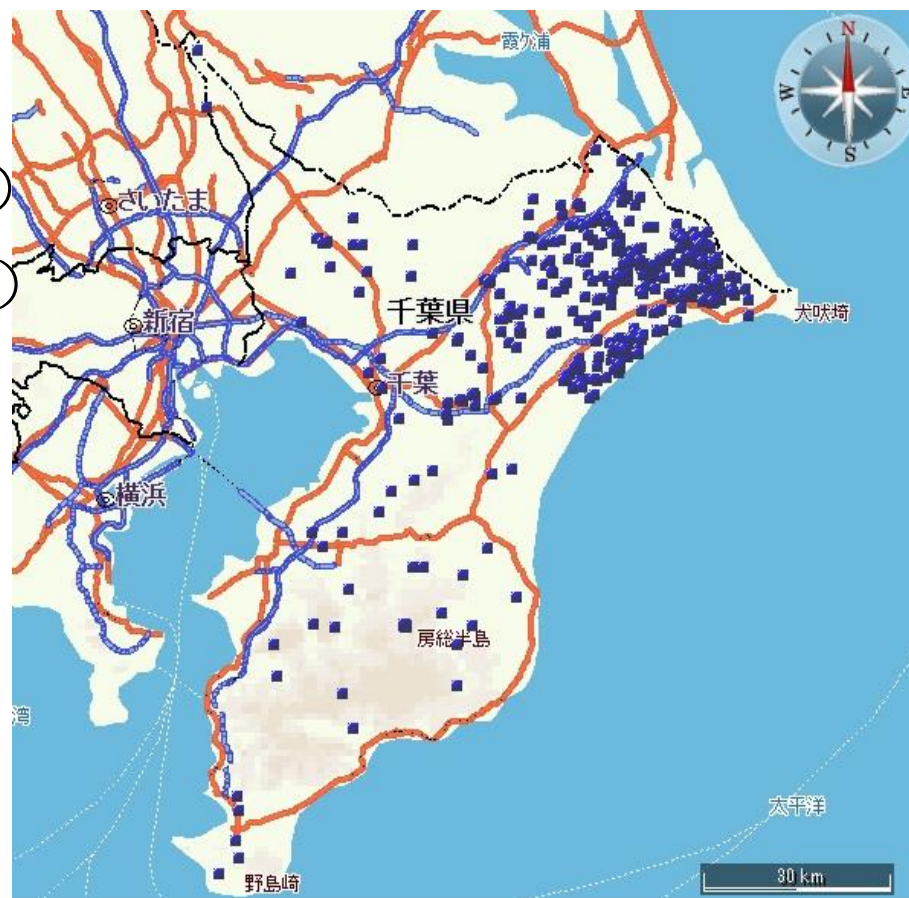
飼養戸数 223戸（全国4位）

飼養頭数 588,400頭（全国5位）

1戸当たり飼養頭数 2,638.6頭

- 県北東部（香取、海匝地域）に密集地帯

※数値は農林水産省「令和5年畜産統計」から





# 畜産農家の分布（鶏）

## 【採卵鶏】

飼養戸数 91戸（全国3位）

成鶏羽数 9,690千羽（全国2位）

1戸当たり成鶏羽数 106.5千羽

- ・ 県中央部（君津地域）や県北東部（香取、海匝地域）に大規模経営

## 【ブロイラー】

飼養戸数 25戸（全国16位）

飼養羽数 1,859千羽（全国16位）

1戸当たり飼養羽数 74.4千羽

※数値は農林水産省「令和5年畜産統計」から



# 畜産職の主な配属先

## ◆本庁

- 畜産課
- 販売輸出戦略課
- 農地・農村振興課
- 自然保護課

畜産振興全般

販売促進、輸出拡大

野生鳥獣対策

## ◆出先

- 農業事務所
- 畜産総合研究センター

地域の農業振興全般  
・企画振興課  
・改良普及課

## ◆派遣

- 千葉県競馬組合

競馬運営



試験研究

- ・本所(八街市)
- ・市原乳牛研究所(市原市)
- ・嶺岡乳牛研究所(南房総市)

# 畜産課

## 2室2班で構成

### 畜産業の振興に関する施策の企画・立案



〔企画経営室〕 企画、予算、畜産物の流通、販売促進など

〔生産振興班〕 牛・豚・鶏の生産振興及び改良増殖、  
養蜂の振興など

〔環境飼料班〕 家畜ふん堆肥の有効利用、自給飼料の生産  
拡大など

〔家畜衛生対策室〕  
飼養衛生管理基準遵守徹底による  
疾病の発生予防、まん延防止など



# 農業事務所 県内10カ所

地域の農業全般にわたる総合的な業務を取扱います

## 〔企画振興課〕

畜産の生産振興、自給飼料の生産拡大、  
環境対策、各種事務手続きなど



## 〔改良普及課〕

飼養管理・自給飼料生産技術支援、  
農業経営相談、担い手の育成、  
新規就農の促進など





# 畜産総合研究センター

県内3カ所

畜産農家が求める生産性の向上・  
環境に調和した畜産技術の研究開発を行います

〔本所〕

- 企画環境研究室
- 乳牛肉牛研究室
- 養豚養鶏研究室



〔市原乳牛研究所〕



〔嶺岡乳牛研究所〕



## 販売輸出戦略課

農林水産部

- 農産物・畜産物の販売促進
- 農畜産物の消費拡大、輸出拡大 など



## 農地・農村振興課

農林水産部

- 野生鳥獣による農業被害の防止対策
- 野生鳥獣肉等の利活用推進 など



## 自然保護課

環境生活部

- 野生鳥獣の保護・管理
- 特定外来生物の防除
- 有害捕獲許可・狩猟関係事務 など

# 千葉県競馬組合派遣

農林水産部

- ・地方競馬である船橋競馬を運営(特殊配属)
- ・委員会に所属し、執務をこなす

- ・委員長   ・副委員長   ・**裁決委員**
- ・**決勝審判委員**   ・**馬場管理委員**
- ・**検量委員**   ・**発走委員**   ・**獣医委員**
- ・**番組編成委員**   ・投票委員
- ・広報委員   ・警備委員 etc

※畜産職・獣医職が配属されたことのある委員を太字で示す

